

## 2025年度 ニチキッズふくい北四ツ居保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月13日（金）～2月13日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年2月16日（月）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念を基に、一人ひとりの「やってみたい」という気持ちを大切にし、様々な事に挑戦し、それを保育者も一緒に楽しむよう心がけた。
子どもの発達援助	個々の発達状況に合わせたねらいや目標を立て、子どもたちが無理なく楽しむ事ができるように援助した。今後も、子ども達の「やってみよう」という気持ちを大切にしながら保育をしていきたい。
保護者に対する支援	保育参観や保育参加、夏祭りなどの園の行事に保護者の方も参加をして頂き、園での生活や子育てへの不安など、保護者の方とお話をする機会をたくさん作るようにし、コミュニケーションを取る良い機会となった。
保育を支える組織的基盤	園内だけでなく、園外の研修にも多く参加し、職員のスキルアップを図った。今年度参加できなかった職員も、来年度は積極的に参加し、学んだ事を全職員に共有・実践に活かして更なる保育の質の向上を目指したい。

総評
園の保育理念や保育方針を理解した上で、子ども1人ひとりに合わせた環境の整備や保育計画を考え、実践してきた。低年齢で少人数ならではのゆったりとした保育の中で、子ども達の興味や関心に合わせた保育を行い受容することで、子ども達の心を満たし、安心して園生活を送る事ができるようにした。また、「こどももおとなもまるごと」を合言葉に、日々のコミュニケーションを大切にし、保護者の方が安心して預けられる園にしていきたい。